

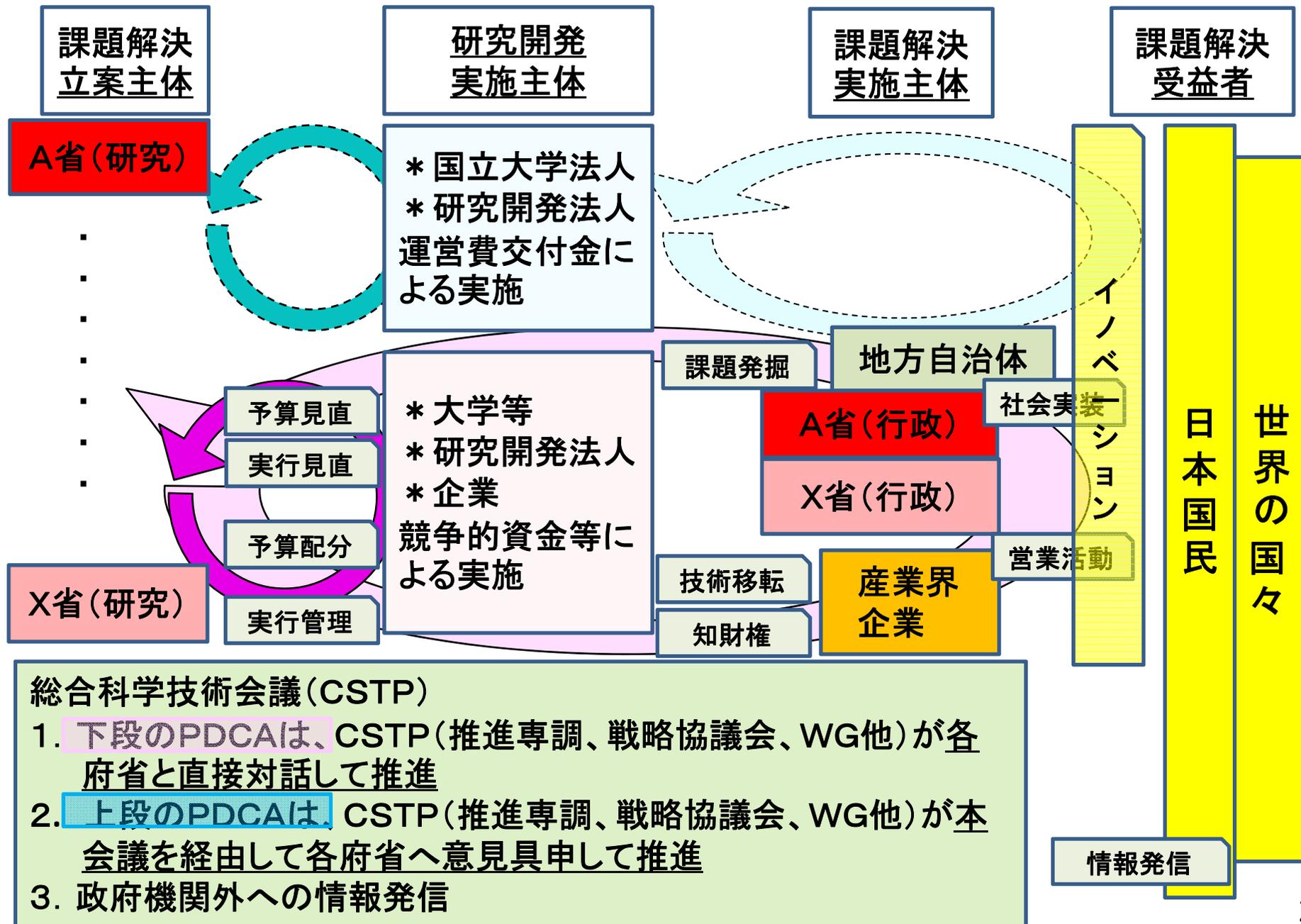
第4期科学技術基本計画の推進について  
科学技術イノベーション政策におけるPDCAサイクルについて

## PDCAサイクル:実施目的について

政策を効果的かつ効率的に推進することを目的として、総合科学技術会議（政策立案主体）や関係府省（政策立案主体、実施主体）においては、

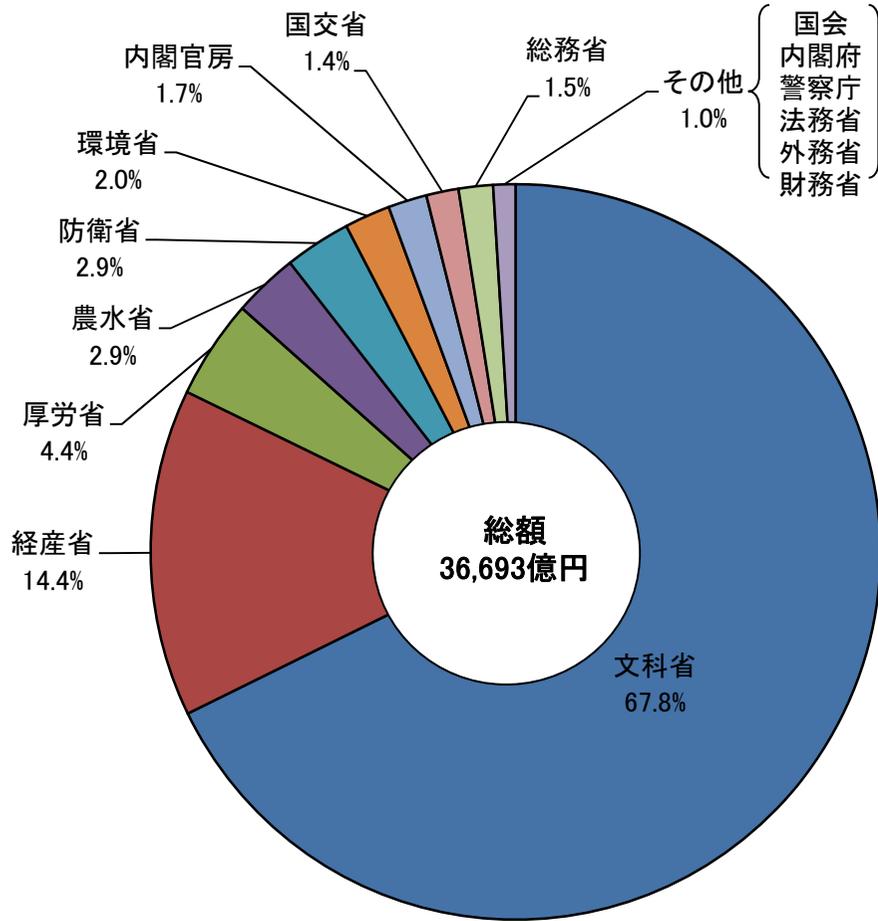
- 社会情勢の変化、政策の効果を把握し、現状と目標のギャップの分析を踏まえて、政策を見直す。
- 必要な見直し策を政策実施主体に反映させる。
- 政策立案主体と実施主体の意思疎通を図る（目標、評価の共有）。
- 評価結果や関連の情報を公開する。

# 総合科学技術会議（CSTP）と各実施主体との関係

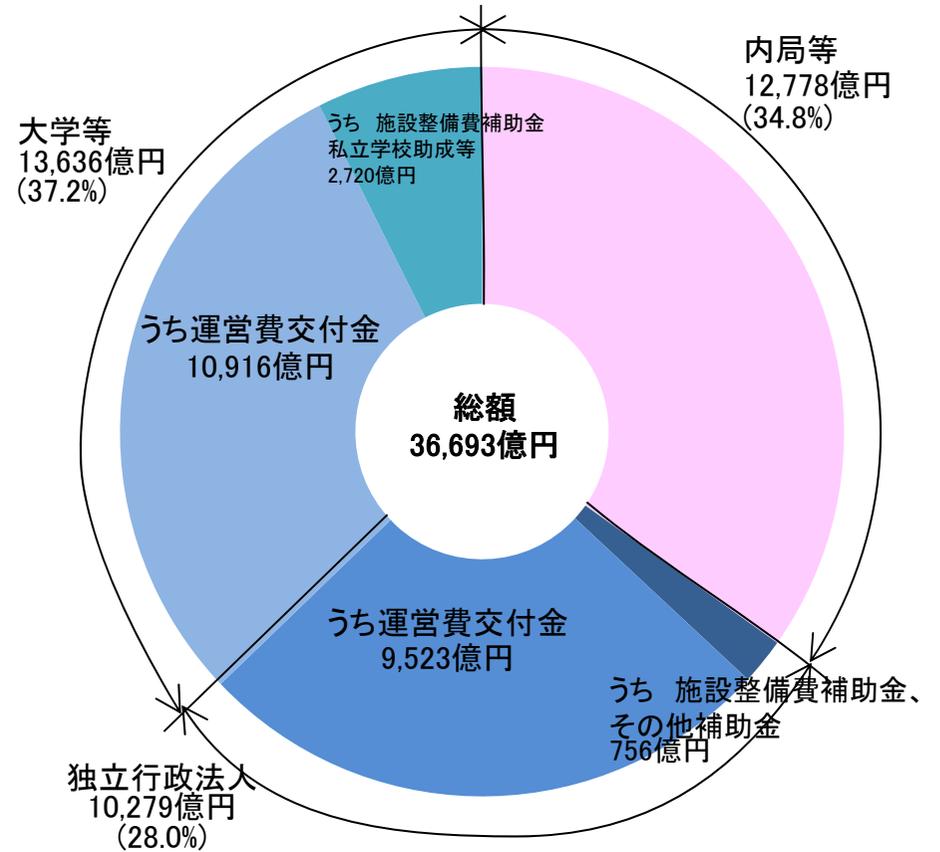


**(参考) 平成24年度概算要求・要望における科学技術関係予算【速報値】  
(府省庁別・機関別)**

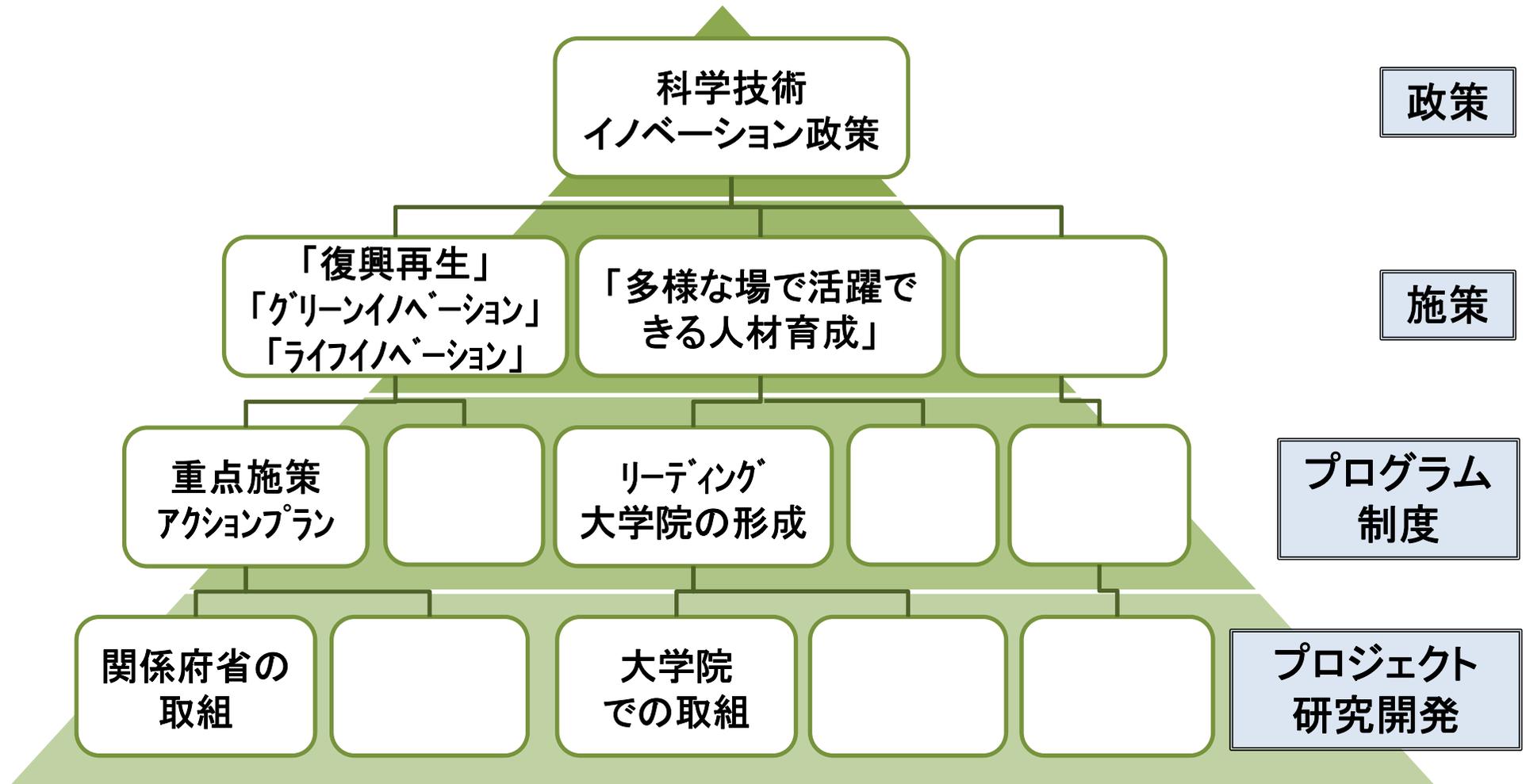
**【府省庁別割合】**



**【機関別割合】**



# 各階層（政策、施策、プログラム・制度、プロジェクト・研究開発）



## 第4期基本計画のPDCAの実施主体と対象

- 関係府省等、個別の実施主体はそれぞれの政策やプロジェクト等のPDCAを実施する。
- 推進専門調査会及び戦略協議会等の推進体制は、政策、施策、プログラム、制度を主な対象としてPDCAを実施する。
- 具体的な政策、施策、プログラム等は以下のとおり。

対象 / 実施主体	推進専門調査会	戦略協議会	共通基盤技術検討WG	基礎研究及び人材育成部会
政策	第4期科学技術基本計画			
施策	社会と科学技術の関係 深化 他	「震災からの復興、再生の実現」「グリーンイノベーションの推進」「ライフイノベーションの推進」	共通基盤の充実強化(ICT、ナノテクノロジー・材料)	基礎研究及び人材育成関係施策
プログラム、 制度		・アクションプラン(政策課題の達成等)		
プロジェクト 研究開発		・アクションプランの対象施策(関係府省における評価の総括)		

# PDCAの実施主体と時間軸

- 政策、施策、プログラムの改善を図る。
- 政策、施策、プログラムの効果と問題を見えるようにする。

- 推進専門調査会では
  - ・科学技術イノベーション政策の総合的な成果を把握、評価し、改善策を検討する。
  - ・総合科学技術会議(CSTP)が主導するプログラムの評価、改善を図る。
- 戦略協議会等では、それぞれが対応する課題について進捗把握、評価、対策の改善を進める。

	H24	H25; 中間年	H26	H27
最終年				<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価、その他を踏まえた次期計画検討</li> <li>・過去4年間の成果を評価</li> </ul>
中間年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価の設計</li> <li>・ベンチマークデータの収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価の実施 ⇒最終年度に向けた取組等</li> <li>・各課題の達成の進捗</li> </ul>		
毎年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度アクションプランの政策、取組の評価、関連情報の収集、分析 ⇒次年度の政策・施策(予算や制度)の策定</li> <li>・国家戦略を踏まえ、重点的取組の評価、改善</li> <li>・CSTPが主導するプログラムの評価、関連情報の収集、分析 ⇒改善策の検討</li> </ul>			

## 第4期基本計画のPDCAサイクルを進めるにあたって

	活動内容	基本計画のCheckとActionのために必要な事項
Plan (計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前計画の評価と改善策の検討</li> <li>・目指すべき姿、方針の設定</li> <li>・課題と具体的取組の設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標や評価指標をどのように設定するか。</li> <li>・目標等をどのようにフォローアップするか。</li> </ul>
Do (実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的取組(施策、プログラム、プロジェクト)の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの仕組み、取組単位でも、明確な目標やフォローアップの指標の設定、評価、改善の検討と実施が必要。</li> </ul>
Check (評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題達成の状況、取組の効果の把握</li> <li>・目標と現状、進捗とのギャップの分析</li> <li>・問題と原因の解析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの仕組みや取組は、1年単位でサイクルを回していく必要がある。</li> <li>・全体的な進捗の総括を中間年(平成25年度)に実施し、最終年に向けた取組の見直しを行う必要がある。</li> <li>・国家戦略を踏まえ、基本計画を見直すか定期的に検討が必要。</li> </ul>
Action (改善)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見直し策の立案と実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的取組への反映</li> </ul>